

学校だより青南

1月号



平成 29 年 1 月 10 日

港区立青南小学校

校長 関 幸治

誓 い を 新 た に

校長 関 幸治

新年あけましておめでとう存じます。皆様おそろいで新年をお迎えのことと思います。今年酉年「丁酉（ひのととり）」酉は取り込むといい縁起がよいといわれます。今年の青南小学校は、このことにちなんで、多くの学びを取り込み、子供たち一人一人がしっかり伸びていけるようにしたいと思います。

さて、学校教育目標が青南小学校の正門に石に刻まれ置かれています。「よく考える子」「思いやりのある子」「体をきたえる子」の3つです。知・徳・体をバランスよく伸ばすことが、将来を担う子供たちの人間力の育成につながります。本校では、「よく考える子」を育てるために、言語活動を全ての教育活動で重視しています。どの教科でも、自分の考えをもち、友達から学び合い、自らの考えを広げたり深めたりできる授業を心がけてきました。また、「思いやりのある子」を育てるために、温かな人間関係作りの基盤である挨拶を継続して指導してきました。思いやりあふれる子供たちにしたいと考え、縦割り班活動も多く取り入れてきました。「体をきたえる子」を育てるために、特に、体育や休み時間を活用して、様々な運動を行うようにしてきました。本年度から、第2校庭も拡張整備され、運動に取り組むよりよい環境も整いました。

年末に行った子供たちのアンケートでは、「自分から進んで学び考えることができた」という項目では、「よくできている、できている」の評価があわせて89%となっていました。「学習がよく分かり勉強ができるようになってきた」という項目でも93%となりました。「正しい言葉遣いや気持ちのよい挨拶ができた」という項目では90%、「人に親切にし、思いやる気持ちをもつことができた」では92%という結果を得ました。「体力作りに進んで取り組んだ」では90%となりました。

多くの項目で、子供たちの「よくできている、できている」の評価が高かったことは、大変嬉しいことであり、子供たち一人一人の活動が充実していたことを示すものと捉えています。しかしながら、7～11%の子供たちは不十分であるという評価であることも事実です。私たちは、この点により目を向けて行かなくてはならないと思います。開校110周年の行事に正面から取り組んでくれた子供たちです。青南小学校の子供たち一人一人が満足できる学校になるよう、これからも取り組まなくてはならないと考えています。

残り3か月、本年度の教育活動を今一度見直し、子供たちの次のステップに向け努力してまいります。今学期も本校の教育活動に、保護者・地域の皆様のお力添えを賜りますようお願いいたします。

《1月行事予定》

- 10日(火) B時程 3学期始業式
給食始 安全指導日
- 11日(水) B時程 4時間授業
書き初め(2, 5, 6年)
- 12日(木) B時程
書き初め(1, 3, 4年)
委員会活動
- 16日(月) 全校朝会 計測(1年)
- 17日(火) 避難訓練
校外学習プラネタリウム
(4年2組)
- 18日(水) B時程 計測(2年)
- 19日(木) 計測(3年) クラブ活動
お話ポケット(1~3年)
- 20日(金) 計測(6年) 縦割り班活動
- 21日(土) 土曜授業 音楽朝会
防犯出前授業(1・2年)
書き初め展始まり
- 23日(月) 全校朝会 計測(4年)
琴体験教室(6年)
- 24日(火) 計測(5年)
校外学習プラネタリウム
(4年1組)
- 25日(水) B時程 4時間授業
研究授業(5年3組)
- 26日(木) 代表委員会
ハンドベル鑑賞会
(1~3年)
- 27日(金) テレビ朝日出前授業(5年)
- 30日(月) 全校朝会
- 31日(火) 校外学習プラネタリウム
(4年3組)

生活指導部

1月の生活目標

【**落ち着いて生活しよう(礼儀を正しくしよう)**】

あわただしい12月を終え、年も改まり、1月の生活目標は、「落ち着いて生活しよう」、そして副題は「礼儀を正しくしよう」となっています。

年末年始に子供たちは、特別な行事を体験し、多くの人たちと出会い、言葉をかわしたことでしょう。初対面の人とのあいさつ、目上の人へのあいさつ、感謝のあいさつ…わたしたちは時と場合によって言葉を使い分けて生活しています。言葉は人を映す鏡ともいわれます。思いやりのある、丁寧な言葉遣いは人と人との関係も温かくします。

年の初めである1月は、こうした礼儀正しく、気持ちの良い言葉遣いができることをめあてとしてがんばります。

縦割り班活動

12月の縦割り班活動は、6年生から5年生に引き継ぎを行いました。「下級生のために何ができるか。」「こんな班にしたい。」と学校を背負って最前線をつっ走ってきた6年生。そんな輝かしい姿を1番間近で見してきた5年生。6年生からゼッケンと名簿が手渡され、「新たなリーダーとして頑張ります。」と来年に向けて、気持ちを新たに意気込んでいました。



【2年】おもちゃの作り方

国語の「しかけカードのつくり方」と「おもちゃのつくり方」で学んだことを生かし、実際におもちゃを作って説明文を書く学習をしました。

「しかけカードのつくり方」では、開くと飛び出るしかけのあるカードの作り方を説明した文章を読み、分かりやすい説明文にするためには、順序に気を付けて書くことが大切だと学習しました。

「おもちゃの作り方」では、割り箸やペーパーの芯など身近なものを使って、自分たちの好きなおもちゃを作り、その説明文を、「使った材料と道具」「作り方」「遊び方」の手順で書きました。

友達と作ったおもちゃで遊んだり、説明文を交換して実際に作ってみたりと楽しく取り組むことができました。



【4年】「港区&サントリーホール Enjoy! Music プロジェクト」

12月7日（水）に大野和士指揮 東京都交響楽団によるドビュッシー作曲の「海—管弦楽のための3つのスケッチ」を鑑賞しに4年生で「港区&サントリーホール Enjoy! Music プロジェクト」に参加しました。港区中の4年生がサントリーホールに集まり鑑賞教室に参加しました。

サントリーホールへは電車で移動しました。電車内ではお喋りをしないことや、列になって歩くなど、公共のマナーをしっかりと守って移動することができた姿は、流石青南小学校の4年生だなと感心しました。

演奏の中でプロジェクトマッピングがあり、「僕も、曲を絵で表現してみたい」という声がありました。いろいろな楽器の音色の違いや曲想の変化するところに気付き、楽しんで聴くことができました。



【図工専科】

汗をかきながら全身を使って木材と格闘する姿、息をつめてじっくりと動かす筆先を見つめる真剣な眼差し、絵の具の色が混じりあった美しさにうっとりとし入る様子…図工の時間には、そんなステキな瞬間、場面がたくさんあります。

「わーすごい!」「いいことひらめいた!」「次は何をしようかな」。色々なことを感じ、考え、手と心をしっかり動かしていくうちに、手の中の作品はどんどん変化し、一人ひとりの心の中の世界もどんどん変化しながら広がっていきます。作品をじっと見つめていると、子供たちの声が聞こえてくるようです。

2月17日～19日には、2年に1度の展覧会があります。「ワクワクドキドキ広がる世界」を、是非子供の目線で感じていただければと思います。



【運動委員会】

運動委員会は、全校の子供たちの体力向上を目標として、体育用具室を整理する活動に取り組んでいます。ボール運動が多く実施される期間には、ゼッケンやボールの整備。器械運動が多く実施される期間には、跳び箱やマットの整備と、季節や場面に合わせて活動内容を変更させて行っています。また、わくわくタイムや休み時間で行った「UGOKING」タイムでは、運動のアイデアを出すとともに、準備や運動の紹介を行いました。学級で行われる教科体育の中でもリーダーシップを取りながら、教具の準備や片付けを行い、次の学級にも使いやすい体育用具室を一人一人が作るという意識で活動をしています。



【ソフトボールクラブ】

ソフトボールクラブは、4年生4名、5年生9名、6年生2名の15名で活動しています。野球経験のある人、そうでない人でも楽しめるようにルールを工夫しながら取り組んでいます。試合の時には、6年生中心となってチームのメンバーを分け、練習メニューや作戦を立てる話し合いが行われます。試合が始まれば学年を越えて「がんばれー」「アウトとるよー」などの声が飛び交います。初めてのクラブ活動となった4年生も「上級生が優しく声をかけてくれるから安心して楽しむことができた」「投手で三振を取ったときは気持ちよかった」などの声が聞こえてきます。3学期は、6年生にかわって5年生が活動の中心となって活躍してもらおうと考えています。お互いに声をかけ合い、自主的な運営ができるのがソフトボールクラブのよさです。興味がある人は是非入ってみてください。

